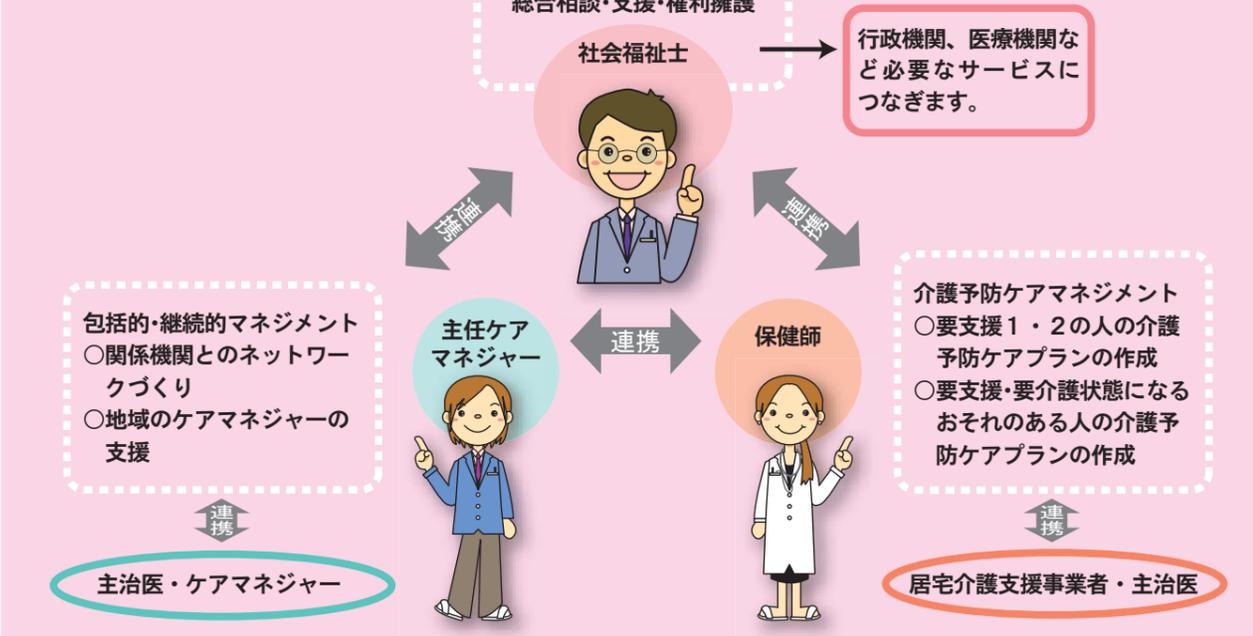


地域包括支援センターの仕組み



問い合わせ	
水沢地域包括支援センター	メイプル地下1階 ☎5465 FAX5466
江刺地域包括支援センター	江刺総合支所福祉課内 ☎2111(内線166~168) FAX31069
前沢地域包括支援センター	前沢健康管理総合センター内 ☎3501(内線342・346) FAX43108
胆沢地域包括支援センター	健康増進プラザ悠悠館内 ☎2977(内線204~206) FAX463105
衣川地域包括支援センター	衣川保健福祉センター内 ☎3800(内線605・606) FAX3949
下記の在宅介護支援センターにも相談業務を委託しています。	
水沢	福寿荘(☎1244)、寿水荘(☎6088)、奥州市社会福祉協議会(☎2211)、美楽会(☎2626)、水沢ホーリ(☎8155)
江刺	聖愛園(☎6733)、桜つつみ(☎8303)、あつるホーム(☎6337)
前沢	まえさわ苑(☎7304)、奥州市社会福祉協議会前沢(☎2148)
胆沢	やまゆり荘(☎5111)、小山(☎2515)
衣川	羽衣荘(☎3571)



江刺地域包括支援センター  
佐藤 穂波主任保健師

ちょっと教えて  
担当者  
に  
聞く  
interview



水沢地域包括支援センター  
小野 大祐社会福祉主事

——センター内での保健師の役割を教えてください

高齢者の今の健康状態に合わせた支援をしていくことです。心身ともに元気に過ごしていくため、悪化を防ぎ、良い状態を維持できるように一人一人とかわかっています。相談したり、家庭訪問をしたり、各種教室を紹介したり、介護予防のプランを一緒に作成しています。目標を持って生き生きと過ごしている方々が、どんどん増えていくことを願っています。

——最近気になっていることは

地域や家族同士のつながりが薄れてきている気がします。地元に住む方はもとより、遠くに住む家族も、帰省などの際には地域や近所との行き来をしていきましょう。お互いさまおかげさまで、普段からの付き合いを大切にしましょう。

——センター内での社会福祉士の役割を教えてください

高齢者の総合相談支援ということで、市民の相談を受けたり、市役所の障害者福祉担当、社会福祉協議会などの専門機関やサービスにつないだりします。特に最近では、高齢者虐待への対応や防止、消費者被害などといった相談が増えています。また、問題解決に必要な人やサービスを結び付けて調整役をするだけではなく、必要なサービスやネットワークを作り出していくことも役割です。

——センターのPRを

地域包括支援センターは介護サービスの相談だけでなく、皆さんの困りごとや悩みごとを相談できる所です。連絡をいただければセンター職員が家庭まで伺います。お気軽にご相談ください。

各自治区には、平成18年4月に設置された地域包括支援センターがあります。地域で暮らす高齢者が安心して健やかな生活を続けていけるように、介護・福祉・保健・医療などさまざまな面から総合的に支えるために設けられました。高齢者の皆さんがどのように活用すればよいかを紹介します。

高齢者の生活を支援

地域包括支援センターは、介護保険制度を見直す際に、高齢者の生活を総合的に支えるための相談窓口として、全国の市町村に設置されました。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、介護が必要にならないようにする取り組みをはじめ、医療・保健・福祉が連携し、支えていく体制が必要になっていきます。年齢を重ねるごとに体が弱くなっていくのは誰でも同じこと。状態に応じて必要な医療や介護のサービスを受けながら、自分らしい暮らしを続けていきたいものです。しかし、いざ高齢者がこれらのサービスを受けようと思っても、「どのような手続きをしたらよいか分からない」「どこに相談したらよいか分からない」といった問題があります。

総合相談・支援業務

個々の高齢者がどのような支援を必要としているかを把握し、適切なサービスや制度が利用できるような支援します。

予防給付・予防介護ケアマネジメント支援業務

介護が必要な状態となる恐れがある人などの介護予防ケアプラン(支援計画)を作成し、サービスを利用した場合の評価などを行います。

権利擁護業務

高齢者の人権や財産を守る制度を活用しながら、高齢者の虐待防止や権利を守ります。

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員や主治医(医療機関)をはじめ、さまざまな関係者が連携し、医療、保健、福祉など包括的(総合的)に、高齢者の地域での生活を支援します。